ウチナーンチュ大会参加者数

「ルーツ探し」一因

過去最多 観光客も参加可能に

県外、海外からの参加人数がいずれも大幅に増え、過去最多となった10月の第5回世界のウチナーンチュ大会。3月11日の東日本大震災の後、海外では原発事故への不安が広がり、一時は「大会中止」の風評が広がった。実際、複数の国で、旅行会社に参加予定をキャンセルした例がみられた。しかし、主催者の大会実行委員会は「大震災の被災地を元気づける」ことが大会目的に加えられたことをアピール、それが浸透し、結局県外から7千人余が参加した。

海外ではブラジルの参加者が約3倍増の1213人に上るなど南米の参加者が軒並み増えた。

海外県人会関係者によると、南米などで比較的若い県系人の間で「自分のルーツ探し」が流行しているといい、それも参加者増の一因のようだ。世代交代や現地化が進む中、沖縄にアイデンティティーを求める意識が強まっている面もうかがえる。

開会・閉会式などでは今回初めて観光客も受け入れた。大会はこれまで宜野湾市の沖縄コンベンションセンターを主会場に開かれ、収容規模の限界から関係者しか参加できなかったが、今大会から初めて主会場を沖縄セルラースタジアム那覇に変更。収容可能な人数が飛躍的に増えたため、県外の観光客が1296人参加した。このほか、大会実行委は、東日本大震災の被災者を含む沖縄への避難者2,300人の参加枠を確保し招待を呼び掛け、大会で40人以上の参加を確認した。

第5回 世界のウチナーンチュ大会

第5回 世界のウチナーンチュ大会参加者数

大州別		国(地域)名	参加者数 06年大会	参加者数 今回大会
海外(一般)	中南米	ブラジル	436	1,213
		アルゼンチン	160	276
		ボリビア	35	53
		ペルー	295	345
		ベネズエラ	4	1
		メキシコ	40	36
		キューバ	5	0
		グアテマラ		2
		中南米合計	975	1,926
	北米	アメリカ合衆国	2,886 (うちハワイ 1,101)	2,956 (うちハワイ 1,060)
		カナダ	132	164
		北米合計	3,018	3,120
	アジア	フィリピン	35	58
		シンガポール	0	5
		タイ	15	14
		ネパール	1	0
		マレーシア	2	3
		中国	4	28
		香港	10	19
		台湾	3	3
		カンボジア		4
		ベトナム	0	3
		アジア合計	70	137

大州別		国(地域)名	参加者数 06年大会	参加者数 今回大会
海外(一般)	ヨーロッパ	フランス	13	23
		イギリス	9	22
		スウェーデン	1	1
		イタリア	0	1
		ドイツ	4	4
		ヨーロッパ合計	27	51
	アフリカ	ザンビア	6	3
	オセアニア	オーストラリア	5	10
		ニュージーランド	1	1
		ニューカレドニア	4	55
		オセアニア合計	10	66
	未確認	事務局直受	55	
		当日受付者	200	
		未確認合計	255	
	海外合計(一般)		4,361	5,303
	海外合計(VIP)		32	14
海外合計			4,393	5,317
国内合計			544	2,046
主に国内県人会等			544	750
観光客				1,296
海外＋国内			4,937	7,363

※24カ国、3地域【メキシコは中南米に含めた。3地域は香港、ニューカレドニア、台湾】
※初参加はグアテマラ、カンボジア
※前回参加で今回不参加はキューバ、ネパール
※カンボジアは平和祈念資料館研修生が参加

(2011年12月6日付 28面)

☆２００６年大会と比べ、参加者が一番増えた国・地域はどこかな？

☆２００６年大会と比べ、参加者が一番減った国・地域はどこかな？

年　　組　名前